

同時発表：北海道運輸局

## トラック運送業者連携・共創の集いin十勝を開催します

～2024年問題の解決と物流ネットワークの維持に向けて～

北海道開発局では、「生産空間」を支える物流のサービス水準確保を目的に、「共同輸送・中継輸送実装研究会」を設立し、これまでに北海道物流マッチングモデル「ロジスク」を道北、道央で開催し、道北方面の物流に関して共同輸送・中継輸送の実現に向けて取り組んできたところです。

今回、北海道運輸局との共催により、道東方面を運行するトラック運送業者が帯広に集い、共同輸送・中継輸送の促進など、連携・共創を目指すマッチングイベントを開催します。

- 日時 令和6年2月21日（水）13時30分から16時00分
- 場所 十勝地区トラック研修センター（帯広市西19条北2丁目4番地）
- 内容 第1部（講演）行政側の施策説明、事業者の事例紹介  
第2部（意見交換）中継輸送等のテーマに沿ったグループトーク 等  
※詳細は別紙2参照
- 参加者 道東方面を運行するトラック運送業者 22社
- 主催 北海道運輸局、北海道開発局
- その他 取材を希望される方は、2月20日（火）13時までに取材申込書（別紙3）に必要事項を記載の上、([hkt-kanbutsu-saltsu@gb.mlit.go.jp](mailto:hkt-kanbutsu-saltsu@gb.mlit.go.jp))まで申し込み願います。  
※第2部（意見交換）は個別企業の情報を含むことから非公開としますが、第1部（講演）は取材が可能ですので、お時間までにお集まりください。



目前に迫る2024年問題を多様な関係者が協力して共に乗り越えるため、2月19日（月）～22日（木）にかけての1週間を「北海道物流WEEK」とし、各種イベント等を連動して開催することで、課題を共有するとともに、将来に向けた想像力を喚起することを目指します。

※詳細は別紙1参照

北海道物流 WEEK <https://www.hkd.mlit.go.jp/ky/ki/chousei/slo5pa000001bo9z.html>

※北海道物流マッチングモデル「ロジスク」について

ロジスティクス＋スクラムを意味する造語で、物流事業者、行政、学識経験者等で構成する「共同輸送・中継輸送実装研究会」において提案された、共同輸送・中継輸送の実現に向けての企業間のマッチングイベントです。このイベントを通じて、研究会では共同輸送等の問題点、課題等の解消を目指しています。

※「共同輸送・中継輸送実装研究会」のこれまでの取組状況について

<https://www.hkd.mlit.go.jp/ky/ki/keikaku/slo5pa0000014h1i.html>

※「生産空間」について

<https://www.hkd.mlit.go.jp/ky/ki/keikaku/splaat0000013gzk-att/splaat0000013h6g.pdf>

【問合せ先】

国土交通省 北海道開発局 電話（代表）011-709-2311

開発監理部 開発調整課 開発企画官 三岡 照之（内線5472）

開発監理部 開発調整課 開発専門官 畠山 浩和（内線5477）

北海道開発局ホームページ <https://www.hkd.mlit.go.jp/>



2/19 (月) ~ 22 (木) の期間を「北海道物流WEEK」とし、行政機関・関係団体・事業者等が連携して「2024年問題」を共に乗り越えるためのイベント・取組を開催。



## 第1便

### 北海道の物流と地域の将来を考える2日間

国土交通省 (北海道開発局・北海道運輸局)  
「共同輸送・中継輸送を考えるシンポジウム」  
経済産業省 (北海道経済産業局)  
「北海道地域フィジカルインターネット懇談会」

(各機関のホームページをご確認ください)

2/19 (月)  
~ 20 (火)

## 第2便

### 北海道の物流と地域の将来を考える実証実験

JR貨物×北海道通運業連合会の共催による  
モーダルコンビネーション推進に向けた新たなチャレンジの2days (JR貨物(株)のホームページをご確認ください)

2/21 (水)  
~ 22 (木)

## 第3便

### トラック運送業者連携・共創の集い in十勝

北海道運輸局・北海道開発局の共催によりマッチングイベントを開催

2/21 (水)

## 第4便

### 北海道トラック輸送における取引環境・労働時間改善地方協議会

北海道運輸局・北海道労働局・北海道トラック協会の共催により開催

(詳細は後日公表)

2/21 (水)

## 第5便

### 北海道物流研究会

※物流問題の課題解決と新たな北海道物流ネットワークの構築に向けた検討を行うため、イオン北海道(株)、(株)西友、(株)トライアルホールディングス、北雄ラッキー(株)など趣旨に賛同する14社で令和5年5月に発足

2/22 (木)

## 第6便

### 日本をスワップボディで元気にしたい「スワップボディコンテナ車両展示会」

札幌商工会議所運輸・自動車部会・北海道物流人倶楽部の共催により開催

(詳細は後日公表)

2/22 (木)

道東を支えるトラック運送業者 対象

# トラック運送業者 連携・共創の集い in十勝

長距離**分担**や積載率**向上**へ  
新たな**事業者連携**のきっかけづくり！

～ 2024年問題の解決と物流ネットワークの維持に向けて ～

## 日時

令和6年

**2/21**(水)

13:30～16:00

## 会場

十勝地区トラック  
研修センター  
(2階大研修室)  
帯広市西19条  
北2丁目4

## 案内図



## 第1部 講演

13:30～14:40

- ① 物流施策(補助事業・実証事業)について  
北海道運輸局、北海道開発局
- ② 事業者の取組事例について  
十勝鉄道株式会社、苫小牧埠頭株式会社

## 第2部 意見交換

14:40～16:00

- ① 中継輸送等のテーマに沿ったグループトーク
- ② 中継輸送拠点ニーズに関するヒアリング

物流に関係する行政機関と道東方面の長距離輸送に従事する事業者等が十勝に集い、一緒に中継輸送拠点のあり方を考えるとともに、共同輸送や帰り荷の確保など事業者間の新たな連携や共創を目指し、お互いに意見を交わす場を設けます。

## 取材申込書

2月20日(火) 13時00分までにメールでご提出ください

北海道運輸局 交通政策部 環境・物流課

宛先: [hkt-kanbutsu-sa1tsu@gxb.mlit.go.jp](mailto:hkt-kanbutsu-sa1tsu@gxb.mlit.go.jp)

「トラック運送業者連携・共創の集い in 十勝」

- |       |                                   |
|-------|-----------------------------------|
| ● 日 時 | : 令和6年2月21日(水) 13時30分~16時00分      |
| ● 場 所 | : 十勝地区トラック研修センター (帯広市西19条北2丁目4番地) |

[補足]

- 取材可能な時間は第1部(講演)の13時30分~14時40分です  
(第2部(意見交換)は個別企業の情報を含むことから非公開とします)

### 入力項目

貴社名	
部署名	
連絡先 (代表者連絡先)	Tel : Mail :
取材者	代表者 役職名 : 御氏名 : 役職名 : 御氏名 : 役職名 : 御氏名 : 役職名 : 御氏名 :
テレビカメラ (どちらかに☑)	<input type="checkbox"/> 持込【有】 <input type="checkbox"/> 持込【無】

(備考)

- 上記の個人情報は、当該セミナーに係る運営管理の目的にのみ使用します。